

寒冷地形談話会通信

1996. 4. 22

前事務局あいさつ

東京大学の青木です。昨年度まで東京大学で2年間、東京学芸大学在学時をあわせると3年間、寒冷地形談話会の事務局をつとめさせていただきました。例会の回数も少なく、怠慢な事務局でしたが、皆様のご支援で何とかつとめることが出来ました。例会で講演していただいた方々、夏の学校でご案内いただいた諸先生、例会に参加していただいた方々、大変ありがとうございました。

今年度からは事務局が明治大学に移り、石井さん、木村さんにやっていただくことになりました。今後も事務局の活動をご支援下さるようお願いいたします。

最後に、昨年度の会計報告を行います。

1995年度 寒冷地形談話会会計

(収入)		(支出)	
会費収入	¥124,500	通信名簿コピー	¥25,720
前年度繰り越し	¥143,001	通信費	¥59,810
		文具	¥9,693
		来年度へ繰り越し	¥172,278
今年度収入合計	¥267,501	今年度支出合計	¥267,501

今年度も郵便料金の高騰に関わらず、会員数の増加などもあり、黒字で運営することが出来ました。しかし、会費をお納めいただいていない方もいらっしゃいます。3年間、連続して会費の納入がない方につきましては発送を停止させていただきます。今後ともご協力お願いいたします。

新事務局あいさつ

この度1996年度寒冷地形談話会事務局を引き継ぐことになりました明治大学MIの石井正樹・木村剛です。月1回の例会を目標にかかげ努力していきたいと思えます。両名ともにMIのため慣れぬことも多々ありご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが今後とも御支援のほどよろしくお願いします。

○新事務局の連絡先○

〒101 東京都千代田区神田駿河台1-3 明治大学大学院文学研究科地理学専攻
TEL. 03-3296-4333 (呼)

次回例会のお知らせ

日時：1996年5月18日(土)14時～

場所：明治大学大学院棟5階509号室

題目1：酒井啓氏(慶応高校・非)

①「昭和期における多田スクールの形成とその地理学史的意義」

②「南関東の河川上流における滝の密集帯の分布とその成因」

題目2：シンポジウム

◎「いま、寒冷地形談話会が目指すものは」

座長および話題提供：岩田修二氏(都立大)

最近の寒冷地形談話会は例会その他で沈滞気味であるとか、活動を見直す時期にきているのではないかという意見が数多くあります。

今回、明治大学に事務局が移ったのを機に寒冷地形談話会の今後のあり方や活動方針について会員の皆様がお考えになっている様々な意見を述べていただく場を設けさせていただきたいと思います。つきましては、都立大の岩田修二氏に話題提供および座長をお願いし、シンポジウムを開きたいと存じます。当日は軽くビールなどを飲みながら、日頃寒冷地形談話会について思うところを懇談したいと考えております。その後は場所を移して議論を深めようという予定です。

より多数の皆様のご参加をお待ちしております。

住所確認およびアンケートについてのお願い

大変お手数をおかけしますが、新名簿作成のため同封のはがきに継続するか否か、住所・所属などの変更の有無、(確認のため変更の有無に関わらず)氏名、住所、所属などを記入の上、通信の希望送付先(自宅or所属先)に○印をつけてご返送下さい。また、今後の会の企画・運営の参考にさせていただくため、裏面のアンケートにご協力をお願いします。なお、今回のシンポジウムに活用させていただきたいので恐れ入りますが5月10日までに投函してください。